

日本生体医工学会 平成 19 年度 第 5 回理事会 議事録

日時：平成 20 年 3 月 14 日 15 時 00 分～17 時 00 分
 場所：東京大学工学部 2 号館 31A 会議室（東京都文京区）
 出席者

会長	副会長	理事														監事	理事候補者			幹事		事務局								
土肥健純	楠岡英雄	佐久間一郎	安藤謙二	石原謙	伊関洋	稲田紘	菊地眞	佐藤正明	砂川賢二	千田彰一	田村俊世	千原國宏	辻岡克彦	福井康裕	堀正二	三田村好矩	南谷晴之	山本克之	山口隆美	山越憲一	生田幸士	小笠原康夫	橋爪誠	林紘三郎	湊小太郎	神保泰彦	村垣善浩	小林英津子	村上聡	徳山久美子
													委任																	

記録：村垣

配布資料

- 平成 19 年度第 5 回理事会議題
- 19-5-2 平成 19 年度 第 5 回理事会 議事録（案）
 - 19-5-3 平成 19 年度第 5 回理事会入退会審査対象者
 - 19-5-4 生体医工学シンポジウムに関する理事会覚書（案）
 - 19-5-5 第 9 回臨床ME 専門認定士 認定者名簿(新規)
 - 19-5-6 理事会 教育委員会報告・審議
 - 19-5-7 平成 19 年度各賞選考状況
 - 19-5-8 平成 19 年度収支計算書
 - 19-5-9 平成 20・21 年度理事・監事選挙開票結果
 - 19-5-12 名誉会員推薦の件
 - 19-5-13 平成 19 年度日本生体医工学会役職分担
 - 19-5-14 新しい公益法人制度に関して
 - 19-5-15 第 47 回日本生体医工学会大会案内
 - 別紙 事業報告
 - 別紙 第 48 回日本生体医工学会大会案内

議事

1. 理事会成立（総務：佐久間）
 定款に定める要件を満たしている（16 名出席+1 名委任状/19）ことを確認して成立を宣言した。
2. 前回議事録案（審 総務：佐久間 資料 19-5-2）
 承認した。
3. 入退会状況（審・回覧 会員 資料 19-5-3）
 入会：正会員 8 名 準会員 2 名 維持会員 0 社
 退会：正会員 16 名 準会員 0 名 維持会員 0 名 名誉会員 0 名 顧問 0 名
 会員資格等変更：1 名 準会員（準 正）1 名
 全入退会、資格変更を承認した。
 この結果、現況は正会員（国内）2439 名、正会員（海外）42 名、準会員（国内）386 名、準会員（海外）0 名、維持会員 19 社 29 口 顧問 5 名、名誉会員 50 名となった。

- 4 . 特集号の発行について (審 安藤・千原 資料 19-5-4)
生体医工学シンポジウムに関する理事会覚書 (案) を検討した。
メールを通じた会議で検討した。シンポジウムは日本生体医工学の了解のもとに組織委員長が運営する。支部の構成員により定め の部分を 支部の構成員から選ばれ に変更
附記に、見直しがあることを加える ことを承認した。
- 5 . ME 技術教育委員会 (報・審 ME 技術教育 : 稲田 資料 19-5-5)
第 9 回臨床 ME 専門認定士の認定の件 審
80 名の認定士の認定を承諾した。認定資格を学会員に限定するかどうかを検討する。
平成 19 年度臨床 ME 専門認定士更新の件 審
19 名の更新申請、4 名は猶予となったことを承諾した。
ME 試験に関するガイドブック発行の件 報
目的を説明。4 月の始め 44 ページで出版、10000 部を試験の受験対象となる団体に発行予定。
- 6 . サマースクール 2008 について (報・審 教育 : 田村 資料 19-5-6)
日時と場所と内容を説明あり、開催概要が承諾された。サマースクールの活動の覚書等を作成する件、
講義内容をビデオ記録し有料販売する件、検討事項となった。
- 7 . 平成 19 年度選奨各賞選定状況の件 (報・審 選奨 : 南谷・千原 資料 19-5-7)
論文賞の対象について
16 編のうち、7 編が選考中。対象が研究に限られると思われるが、特集や速報や資料の場合の扱い
が討議された。原則として研究に限るとし、それ以外は著明な業績の場合は別途選考する。
新技術開発賞の受賞候補資格について 外国人開発の場合原則対象としない。
研究奨励賞 (南谷委員長が代理選考) 1 演題のみ候補だったが、4 名とすることが承認された。
学会の座長が推薦する方式を取るべきで堀会長の会より開始することが承認された。
荻野賞 第一次選考後上位 2 編を決選投票中である
- 8 . 会計報告 (報・審 財務 : 福井 資料 19-5-8)
会計中間報告 2 月 29 日現在の会計報告があり、承認された。
平成 20 年度収支予算案の件 資料の訂正あり (予算額 前年度予算、前年度予算 予算額)
- 9 . 平成 20、21 年度理事・監事選挙結果の件 (報・審 選挙管理 : 田村 資料 19-5-9)
2390 通の内、549 有効投票があり、M 系 E 系 5 名ずつが選ばれ、承認された。資料の訂正あり (M 系
理事・監事候補者、E 系理事候補者)
- 10 . 次期会長選出の件 (報・審 土肥 資料 19-5-9)
先立つ次期会長選出委員会で選挙が行われ、楠岡英雄先生を次期会長候補となることが承認された。
- 11 . (審 次期会長候補 : 楠岡)
次期副会長選出の件 M 系安藤先生 E 系福井先生が次期副会長候補として承認された。
平成 20・21 年度監事選出の件 山口隆美先生が候補となった。
- 12 . 名誉会員推薦の件 (審 総務 : 佐久間 資料 19-5-12)
6 名の先生が推薦され承認された。
- 13 . 平成 18・19 年度の活動のまとめ (報・審 各担当理事 資料 19-5-13)
会員 5 年以上の滞納者を除籍する案
学術 評価委員会を開催、用語集を 10000 語くらいとする案

規約 企業からの役員を受け入れるかの検討

将来計画 新法人体制、会員の増強策、学会の機能増強（産学連携委員会）などが話し合わせ、企画、国際、編集、IFMBE誌、教育それぞれ資料をもとに説明があった。

ME技術教育（別紙）、CE、医用生体工学研究所設立準備、ME研究推進それぞれの説明と、広報はホームページに関し、医療技術開発推進 高度医療評価制度に関し詳細説明があった。

14．新公益法人制度について（報 土肥・事務局 資料 19-5-14）

公益目的事業 学会事業と試験事業があり、後者を公益認定するための指標の説明があった。また実地検査で評価があり。本学会の認定に向けては予算と決算の内部留保水準が高い部分の説明が必要になる。

15．第47回大会 準備状況報告（報 堀 資料 19-5-15）

準備状況が順調なことが報告された。

16．第48回大会 準備状況報告（報 福井 追加資料）

2009年4月23日-25日 タワーホール船堀 等概要が報告された。

17．その他

協賛等の状況（資料回覧）

その他

月刊『学術の動向』の電子アーカイブ化について（追加資料）

検討課題とするか

役員の選挙 20%である件を検討事項

名誉会員 自動的に名誉会員とする制度も加えるかどうか

IEEEを日本で開催した場合、生体医工学会として協力方法の検討

次回理事会：平成20年5月7日 於 神戸

以上